

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月29日

上場会社名 住友電設株式会社
 コード番号 1949 URL <http://www.sem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 菅沼 敬行
 (氏名) 内池 和彦
 配当支払開始予定日

上場取引所 東大
 TEL 06-6537-3490
 平成20年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	59,979	—	2,582	—	2,636	—	1,205	—
20年3月期第2四半期	60,484	2.1	1,940	77.4	1,881	88.1	1,144	140.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	33.85	—
20年3月期第2四半期	32.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	82,147	25,969	30.4	701.56		
20年3月期	90,414	24,886	26.4	671.49		

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 24,975百万円 20年3月期 23,906百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	△1.6	5,800	△2.3	5,700	△0.3	2,700	△15.4	75.84

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
[詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。](3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 有
[詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	35,635,879株	20年3月期	35,635,879株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	35,995株	20年3月期	33,306株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	35,601,246株	20年3月期第2四半期	35,606,911株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

※定性的情報における「前年同期比増減率」につきましては、参考として記載しております。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における日本経済は、欧米に端を発した金融危機の拡がりや深刻化の影響により、個人消費や輸出が伸び悩むなど、景気の減速感が一段と強まってまいりました。当社グループが関連する建設市場では、公共投資は低調に推移し、また民間企業による設備投資にも慎重さが見られるなど、厳しい経営環境下にありました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「09Vision」の重点施策を推進し、企業体質の改善並びに経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間の業績につきましては、受注高は792億17百万円（前年同期比10.5%増）、売上高は599億79百万円（同0.8%減）となりました。利益面では、採算性重視による営業活動並びに原価低減に努めた結果、一般電気工事、電力工事において工事採算が改善し、営業利益は25億82百万円（同33.1%増）、経常利益は26億36百万円（同40.1%増）とそれぞれ増加いたしました。四半期純利益につきましては、特別損失に投資有価証券評価損3億47百万円など合計4億円を計上した結果、12億5百万円（同5.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動におきましては、工事代金の早期回収に努めた結果、売上債権の回収が進み63億32百万円の収入となりました。投資活動におきましては、固定資産の取得等により10億円の支出となりました。財務活動におきましては、主に借入金の返済により23億44百万円の支出となり、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前期末より29億25百万円増加し、125億85百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの通期の業績予想につきましては、期初に予想いたしました業績に比較し、一般電気工事、電力工事において工事採算が改善し、平成20年5月8日公表の営業利益、経常利益をそれぞれ修正いたしました。詳細につきましては本日発表の「平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

なお、工事種別毎の受注高及び売上高は、以下のとおりを見込んでおります。

(単位：百万円)

工事種別	受注高		売上高	
	金額	対前期増減率	金額	対前期増減率
電力工事	19,000	51.8%	15,500	32.6%
一般電気工事	95,000	1.4	84,000	△5.5
情報通信工事	22,500	△5.4	22,500	△4.8
プラント・空調工事	8,000	△7.1	7,500	△5.8
その他	5,500	8.8	5,500	8.8
合計	150,000	4.4	135,000	△1.6

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
 - ① 簡便な会計処理
固定資産の減価償却費の算定方法
定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

 - ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① 「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

 - ② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。
これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

 - ③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。
これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

 - ④ 当第1四半期連結会計期間から、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を早期適用しております。
これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,585	9,659
受取手形・完成工事未収入金等	32,220	45,706
未成工事支出金等	8,142	6,432
その他	3,293	3,815
貸倒引当金	△32	△108
流動資産合計	56,209	65,506
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,361	7,401
その他	11,969	9,825
減価償却累計額	△7,726	△6,949
その他(純額)	4,243	2,876
有形固定資産合計	11,604	10,278
無形固定資産		
のれん	425	447
その他	1,307	1,424
無形固定資産合計	1,732	1,871
投資その他の資産		
投資有価証券	8,363	8,352
その他	4,597	4,811
貸倒引当金	△359	△406
投資その他の資産合計	12,601	12,758
固定資産合計	25,938	24,908
資産合計	82,147	90,414

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,486	37,251
短期借入金	7,461	8,831
1年内償還予定の社債	1,500	1,500
未払法人税等	708	417
引当金	82	125
その他	9,572	8,827
流動負債合計	47,811	56,954
固定負債		
長期借入金	4,353	5,220
退職給付引当金	2,683	2,514
役員退職慰労引当金	287	312
その他	1,043	526
固定負債合計	8,367	8,573
負債合計	56,178	65,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,440	6,440
資本剰余金	6,038	6,038
利益剰余金	10,814	9,835
自己株式	△15	△14
株主資本合計	23,277	22,299
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,831	1,612
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	△132	△3
評価・換算差額等合計	1,697	1,607
少数株主持分	993	979
純資産合計	25,969	24,886
負債純資産合計	82,147	90,414

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	59,979
売上原価	53,629
売上総利益	6,349
販売費及び一般管理費	
従業員給料手当	1,408
その他	2,359
販売費及び一般管理費合計	3,767
営業利益	2,582
営業外収益	
受取利息	15
受取配当金	105
貸倒引当金戻入額	72
その他	121
営業外収益合計	313
営業外費用	
支払利息	171
その他	89
営業外費用合計	260
経常利益	2,636
特別利益	—
特別損失	
投資有価証券評価損	347
固定資産廃棄損	34
固定資産売却損	17
特別損失合計	400
税金等調整前四半期純利益	2,236
法人税、住民税及び事業税	799
法人税等調整額	110
法人税等合計	909
少数株主利益	121
四半期純利益	1,205

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,236
減価償却費	355
のれん償却額	14
固定資産売却損益(△は益)	17
固定資産廃棄損	34
投資有価証券評価損益(△は益)	347
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△119
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△42
退職給付引当金の増減額(△は減少)	177
受取利息及び受取配当金	△120
支払利息	171
為替差損益(△は益)	△46
売上債権の増減額(△は増加)	13,201
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,710
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,563
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,681
未払消費税等の増減額(△は減少)	△408
その他	△185
小計	7,042
利息及び配当金の受取額	119
利息の支払額	△175
法人税等の支払額	△654
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,332
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,140
有形固定資産の売却による収入	58
無形固定資産の取得による支出	△78
投資有価証券の取得による支出	△2
投資有価証券の売却による収入	6
その他	155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△303
長期借入金の返済による支出	△1,803
配当金の支払額	△213
少数株主への配当金の支払額	△14
その他	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,344
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,925
現金及び現金同等物の期首残高	9,659
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,585

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 連結受注高・売上高・期末手持工事高

(単位：百万円)

1. 受注高

工事種別	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電力工事	11,362	14.3%	5,546	7.7%	5,816	104.9%	12,513	8.7%
一般電気工事	48,060	60.7	47,002	65.6	1,057	2.3	93,674	65.2
情報通信工事	11,365	14.3	12,215	17.1	△849	△7.0	23,785	16.6
プラント・空調工事	5,696	7.2	4,616	6.4	1,079	23.4	8,615	6.0
その他	2,731	3.5	2,292	3.2	438	19.1	5,056	3.5
合計	79,217	100.0	71,674	100.0	7,543	10.5	143,645	100.0

2. 売上高

工事種別	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電力工事	5,583	9.3%	4,961	8.2%	622	12.5%	11,689	8.5%
一般電気工事	38,167	63.6	39,318	65.0	△1,151	△2.9	88,907	64.8
情報通信工事	9,559	15.9	10,238	16.9	△679	△6.6	23,641	17.2
プラント・空調工事	3,937	6.6	3,673	6.1	264	7.2	7,961	5.8
その他	2,731	4.6	2,292	3.8	438	19.1	5,056	3.7
合計	59,979	100.0	60,484	100.0	△505	△0.8	137,257	100.0

3. 期末手持工事高

工事種別	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)		前第2四半期連結会計期間末 (平成19年9月30日)		増減		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電力工事	11,826	15.7%	5,808	9.6%	6,017	103.6%	6,047	10.8%
一般電気工事	54,292	72.3	47,315	77.9	6,976	14.7	44,398	79.4
情報通信工事	5,124	6.8	5,150	8.5	△25	△0.5	3,318	6.0
プラント・空調工事	3,897	5.2	2,427	4.0	1,469	60.5	2,137	3.8
合計	75,140	100.0	60,703	100.0	14,437	23.8	55,902	100.0

「参考資料」
前年同四半期に係る財務諸表
(1) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額	百分比
I 売上高	60,484	100.0
II 売上原価	54,736	
売上総利益	5,748	9.5
III 販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	1,341	
その他	2,465	
営業利益	1,940	3.2
IV 営業外収益		
受取利息	9	
受取配当金	111	
その他	161	
V 営業外費用		
支払利息	253	
その他	88	
経常利益	1,881	3.1
VI 特別利益		
投資有価証券売却益	473	
VII 特別損失		
事務所移転費用	104	
固定資産廃棄損	57	
税金等調整前中間純利益	2,192	3.6
法人税、住民税及び事業税	464	
法人税等調整額	475	
少数株主利益	108	
中間純利益	1,144	1.9

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	2,192
減価償却費	323
のれん償却額	16
固定資産廃棄損	57
投資有価証券売却損益(△は益)	△473
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△38
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△137
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32
退職給付引当金の増減額(△は減少)	96
受取利息及び受取配当金	△120
支払利息	253
為替差損益(△は益)	△26
売上債権の増減額(△は増加)	9,479
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,176
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,516
未成工事受入金の増減額(△は減少)	625
未払消費税等の増減額(△は減少)	△261
その他	△182
小計	2,078
利息及び配当金の受取額	120
利息の支払額	△257
法人税等の支払額	△518
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,423
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△138
有形固定資産の売却による収入	39
無形固定資産の取得による支出	△56
投資有価証券の取得による支出	△495
投資有価証券の売却による収入	523
その他	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,546
長期借入れによる収入	300
長期借入金の返済による支出	△1,505
配当金の支払額	△213
少数株主への配当金の支払額	△25
その他	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,992
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	87
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,528
VI 現金及び現金同等物の期首残高	12,189
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	10,660

(3) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の個別業績 (平成 20年 4月 1日 ~ 平成 20年 9月 30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	44,053	—	1,448	—	1,772	—	895	—
20年3月期第2四半期	46,231	△ 1.5	907	77.8	1,075	93.3	819	172.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	25.16	—
20年3月期第2四半期	23.03	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	69,057	23,202	33.6	651.76
20年3月期	77,562	22,298	28.7	626.31

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 23,202 百万円 20年3月期 22,298 百万円

2. 平成21年3月期の個別業績予想 (平成 20年 4月 1日 ~ 平成 21年 3月 31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	105,000	△ 0.9	3,500	△ 3.3	3,600	△ 4.4	1,900	△ 16.4	53.37

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無: 有